

区民の皆様へ

三輪地区

第64号



住民自治協議会だより

令和7年1月1日発行

発行者 三輪地区住民自治協議会会長 金井 和彦
広報委員会委員長 花崎 秀紀
事務局 三輪公民館内 電話 225-9567 FAX 225-9647
E-mail: miwa.jichikyo@theia.ocn.ne.jp
H P: https://www.miwajichikyo.com



公民館部会

お天気もヨシ! 500名以上が集まり大盛況~!! ひまわり広場

区民広場委員会 委員長 高島 陽子

11月10日(日)三輪公民館および三輪支所一階部分を会場に「三輪地区ひまわり広場」を開催。朝から晴れてあたたかく、開会10時前から続々と訪れる人々の笑顔はじける賑やかなイベントとなりました。

恒例の小田切自治協の野菜広場は、朝獲り新鮮安価とあって、オープン前から長い列ができ、販売量を一部制限するほどの売行きでした。

公民館三階大ホールでは、「地域と学校の交流会」が行なわれました。

これは、昨年度まで「まちづくりのつどい」として実施されていた地元の学校からの学習の成果発表に演芸広場を加えた初の試みとなり、幕が開くたびに大勢の観客の熱視線と大きな拍手によってフロア全体の熱が高まっていました。

特に、長野女子高校生徒の皆さまの全員参加の意気込みと存在感が素晴らしかったです。

根強い人気は、親子連れ、児童生徒の誰もが楽しめるスタンプラリーと綿あめづくり。順番を待ったり、会場内のスタンプ設置箇所を巡ったりと、元気で明るい表情や姿に、スタッフは励まされ来訪されたすべての人たちも勇気づけられたことと思います。

三輪縁日やテイクアウト広場は従来に増して多彩な出店が展開され、お昼時間を待たずにお弁当やおつまみなど購入いただき、満足度高い食や余興の数々にお客様は満足されたことでしょう。

ご協力やご支援をいただきましたすべての皆様ありがとうございました。大盛況で交流の成功につながったのは、企画から準備や片付けまで熱心に根気よく動いてくれた部会や委員会、何より事務局のスタッフの力の集結であり、心より感謝申し上げます。



三輪のまちを飛び出して いざ山の中へ 三輪こども学校

9月21日（土）千曲市にある“大池自然の家”にて「三輪こども学校」を開催しました。

これまで実施してきました「こども学校」は、子どもの夏休み期間を利用して、三輪公民館を主会場に夏休みの宿題やゲームなどを行って楽しい一時を過ごしてきましたが、今回は「集まれみわっ子！自然と遊ぼう！！」をキャッチフレーズに地域を飛び出して、自然に触れ、自然に学び、自然と遊ぶことを企画しました。

当日は、雨模様の予報も出ていましたが、参加者全員の日頃の行いの良さ？で、雨に降られることもなく、すべてのカリキュラムを予定どおり実施することができました。

今回も学生ボランティア（信州大学、長野県立大学）の皆さんのご協力を得まして、企画から運営まで担っていただきました。年齢も近いせいか、あちらこちらで「お兄ちゃ〜ん、お姉ちゃ〜ん」と元気な子どもの声が飛び交い、手をつないだり抱きついたり、参加された子どもたちはとても喜んでいました。

自然がもたらす解放感や癒しの力が、その場にいるすべての人を包み込んでくれるんだと「自然が持つ力」を改めて再認識するとともに、初めての試みでしたが、このような企画をして本当に良かったと感じました。



詐欺には絶対に遭わないぞ!! 迷ったら相談を 防犯研修会

安全・安心部会 部会長 小林 雄一

去る9月24日（木）、三輪公民館にて防犯研修会が行われました。今年度は、主に特殊詐欺や不審者に対する対応について、長野中央警察署より佐藤真紀子さん、三輪・柳町交番所長の北村寿彦さんを講師にお招きし、現状認識や防犯意識を高める研修となりました。

最近の現状として、オレオレ詐欺も形を変えて再発、電話も国際電話を使うなど巧妙化が進んでいる中、とにかく一人で悩まない事ですが、一番の防犯手段は、留守番電話の設置であるとの話がありました。また、空き巣問題や闇バイトに対する備えにも通することですが、家の窓等への二重ロックの設置も効果があるとのことでした。

質疑応答では、参加者から多くの質問が出るなど熱の入った時間となり、司会者も嬉しい悲鳴でした。ありがとうございました。感謝です。

なおも減らないこのような事案ですが、これからも研修会等を通じ、多くの住民の皆さんとたくさんのコミュニケーションを図りながら、安全で安心な地域づくりに邁進していきます。よろしくお願ひします。(46名参加)





みんなと協力！ ウォークラリー

班のメンバーみんなと力を合わせて、各チェックポイントのお題をクリアして回り、全員で大きな目標を達成することができました。



各班がチェックポイントでゲットした切り絵が一つになり“完成ー!!”

頑張った“クラフト製作”

自分で拾い集めたどんぐりや松ぼっくりなどをタテ130mm×ヨコ210mmの板に張り付けたり、マジックで絵を描いたりして、世界で一つだけのオリジナルプレートをつくりました。



楽しかったのしい “昼食”

準備はお湯を沸かすだけ。簡単で美味しい？ 防災食を体験も兼ねてみんなでいただきました。みんな防災食は美味しかったのかな??

一番美味しかったのは、味噌をつけて食べたキュウリだったり…ね!? 笑

お昼の献立メニュー



区長部会

地域の課題を聞いてえ～ 荻原長野市長!! ようこそ市長室へ

10月8日（火）、長野市長応接にて「ようこそ市長室へ」を実施しました。三輪自治協からは、金井会長はじめ代表の区長4名と事務局長の計6名が赴き、長野市側は、荻原市長をはじめ関係部署の部長・次長など計6名が出席し、今年度は、「三輪児童センターの移転に伴う児童の居場所スペースの確保」と「三輪小通学路の安全対策と送迎車両への対応」の二点について、意見交換や情報共有を行い、相互のコミュニケーションを深めることができました。荻原市長からは、「未来を担う子供たちのために、地域の皆さんと一緒に様々な地域課題に取り組んでいく」との言葉もあり、終始穏やかな雰囲気の中で懇談が終了しました。



人間らしく自分らしく生きるために… 三輪地区人権について考える住民集会

人権教育・男女共同参画推進委員会 委員長 水島 俊明

10月19日（土）、三輪公民館にて「三輪地区人権について考える住民集会」を開催しました。今年度は、漫画家の段 丹映子さんを講師にお招きし、「マンガで気づこう身近なジェンダー」をテーマにご講演をいただきました。

講演の前半では、ジェンダーを巡る幼少期からの思い込みや性別にこだわった商品広告などをスライドで示して問題を提起し、後半では、講師自身の四コマ漫画により、家族などの身近なジェンダーについて軽妙に解説していただきました。



無断転載を禁ず



受講者からは、「ジェンダーについての講習は初めてであり、分かりやすく参考になった」「子どもが成長する段階で、社会や家庭から刷り込まれる性別の思い込みの影響は大きいと思う」「日頃、気が付かず言葉にしていることが、他人を傷つけていることがよく分かった」などの感想が寄せられました。

改めて、知らず知らずのうちに勝手な「思い込み」や「決めつけ」などの固定観念や、誤った偏見を持ってしまっていることを気づかされた機会であり、人間らしく自分らしく生きる権利である「人権」を尊ぶことの大切さを再確認することができた集会でした。（34名参加）

スポーツで心もカラダもリフレッシュ!! 健康まつり

町別育成会連絡会 会長 宮川 靖生

10月20日（日）、三輪小学校の体育館にて、「健康まつり」が行われました。

開会式後、未就学児による旗拾いから競技が開始されました。玉入れでは学年別に分かれて対戦し1競技で100個球が入った時もあり白熱した戦いが行われました。その後、時間に余裕もあったため、大人の方にも玉入れの競技に参加していただきました。旗拾いの場面では、旗が余ったため、育連役員の音頭による旗を巡ってのじゃんけん大会も行い、会場はとてにぎやかでした。

最後の競技は全員参加によります「景品取り競争」でした。竿に吊るした景品を走ってジャンプして取る競技でしたが、皆さん本気モードで大いに盛り上がりました。

集合前から多くの方がお見えになり、短い時間ではありましたが、体を動かして多くの方と交流をし、楽しい一時を過ごすことができました。

5年振りの開催ということで、過去の内容がよく把握できていなかったこともあり、準備に相当の時間をかけたため、育連役員には大変な思いをさせていただきましたが、無事に開催ができ本当に良かったと思います。

今後は、準備が大変なイベントであるため、次回への引継ぎとして、従来の運動会形式と体を動かす事を目的とした別の内容も検討していきたいと思います。

（237名参加）

